

市民との意見交換会会議録

報告日及び報告者 H26.3.25 山本 勤

1. 日時 平成26年3月25日(火)午後6時30分～午後7時40分
2. 場所 白沢公民館白岩分館(和室)
3. 出席議員 渡辺由紀雄 川名順子 渡辺善元
山本 勤 橋本善壽 菅野健治(6名)
4. 出席市民 3名
5. 会議経過

【午後6時30分開会】

◇渡辺由紀雄議員 開会宣言

◇川名順子議員 挨拶

2月開催のところ、大雪のため遅れたことお詫び申し上げます。開催趣旨として、本宮市議会として初めての試みであり、小学校区単位での会場で実施計画し、割り振りをした。また、議会としての開催であり、議員には執行権はないので、あれをやれ、これをやれと言われても即答できないが皆様の意見をまとめて議会として市に対応していく。議員個人々の意見は差し控えさせていただきたい等や意見交換会の進め方の留意点などを踏まえて挨拶を行った。

(出席議員自己紹介)

【報告】

◇ 渡辺善元議員

(議会構成、定例会・臨時会の審議の概要、会派制の導入と政務活動費について報告を行う)

《質疑 要旨》

問(市民) 1月にまゆみ、五百川、岩根小学校区ではどのような話が出たのか。意見交換会の内容、状況について伺う。

答 渡辺善元議員 今回初めての開催だったので、周知徹底が足りなかったと反省している。参加者は7～10名と少ないのが現状である。内容は厳しい意見が載っている。その点は十分に今後、議会活動の中で生かしていきたい。

答 渡辺由紀雄議員 市民参加者はえぼか8名、荒井7名、岩根10名、3箇所です。質問の内容としては主に会派制・政務活動費の使い道であった。

問（市民） 子どもを持っている人に関心を持って出席して欲しい。

答 橋本議員 こちらとしても若い人にも参加して欲しい。

問（市民） 9月定例会の一般質問の中で豪雨の被害に対して見舞金を支給とあるが、床下浸水や砂利の流入等の災害に対してのその受付はいつだったのか。自宅付近の道路は車が通れなくなった。家の裏の土手が崩れて蚕小屋に水が入った。支所にも連絡したが職員は一度も誰も来ないし、確認にも来ない。集会所の駐車場を区長さんに頼んで借りて2、3日車を停めた。砂利の撤去、道路の補修をして欲しいと支所に頼んだが何の話もなく自腹で個人で直して使用している。また、合併1年前くらいにその後ろの木造橋が老朽化して危ないので、市で予算がないから、どこかの工事現場で使った橋があつてそれを架けてもらった。それ以来一切なにもやってもらえていない。関根の橋が通れないので、子ども達はうちの畑のところを通っている。そういった現状を知っているのにも関わらず、市に言っても何もやってくれない。市道であるにも関わらず、維持管理がなされていない。

答 渡辺由紀雄議員 見舞金は道路の砂利等は対象外で、床上・床下浸水には見舞金を支払うということである。誰も確認に来ない件や市道の件については市執行部にしっかり伝えておく。

問（市民） ポンプ車が通れないくらいである。災害の時に困る。道路拡幅の話もない。市道の維持管理も陳情しなければならないのか。問い合わせもしているが、なにも対応してもらえない。

答 渡辺由紀雄議員 市道であれば市が維持管理する義務がある。大雨の件も含めて市に申し伝える。

問（市民） 最低限被害報告に対して確認にも来ないような市の怠慢を監督するのが議員である。そうであれば議員も怠慢だと思う。

答 渡辺善元議員 見舞金は道路は市の予算で修復できるが、私道や自宅の裏山とかは行政では手が出せなかったが、議会として市に働きかけて実現した経過がある。

問（市民） それをするのにも現地の確認が必要であると思う。確認もしないのは問題だと思う。せめて報告があつたものの確認はすべき。

答 渡辺由紀雄議員 おっしゃるとおりである。そういうことがあつた時は我々の誰かに電話をいただきたい。言い訳になるが我々も一件ずつ回れない。

問（市民） あと、橋を渡って農免道路とぶつかる交差点、通勤時間帯になると中学生が渡れないでいる。信号までつけられなくても、横断歩道をつけていただけないかということで市に相談したが、できないのだろうか。

答 渡辺由紀雄議員 市ではできない。警察がやるものである。

問（市民） 交対協を通じて話すべきだ。

問（市民） そういったことを議会からも発信して欲しい。事故になってからでは遅い。

答 渡辺由紀雄議員 議会からも伝えておく。

【意見交換】

◇菅野議員

市民との意見交換会のあり方について、議会活性化特別委員会で各小学校区で開催している。日時の点や若い人の参加とか今後のあり方について率直な意見をお願いしたい。

問（市民） このような会合には参加者はいつも決まっている。欠席の人はなぜ欠席なのか理由を聞いて欲しい。

答 菅野議員 今後、議会だよりを通じて周知したい。また、結果も報告する。出席を多くするため、時間帯、対象者選びについても考慮、検討したい。

問（市民） 土日の開催を考えてはどうか。

答 菅野議員 一年くらい前、伊達市を訪問した。伊達市では土曜日の午後一番から公民館で意見交換会が開催されたが、5名程の参加者だった。本市も土曜日でも可能である。対象者を決めて趣旨に順じてやるとか、小学校とかと連携しテーマを絞って実施したい。

問（市民） 今後、時期、テーマを絞ってやれば出席率も良くなると思う。

答 渡辺由紀雄議員 活性化委員会の中でそのような意見もあったが、第1回目として皆様の意見を集約し、次の意見交換会に生かすということになった。

問（市民） 小学校のPTA役員に連絡して改選後の新役員の方が来るのではないか。4月の市政懇談会は市長も出席するのでそっちの方が来るだろう。

答 菅野議員 年度初め、学校の役職を持っている人達に来てもらうのもひとつと考える。対象者や市政懇談会との時期的な兼ね合い、あり方も検討したい。

問（市民） 議会と市民との接点が少ない。機会も無かったし、議会に対する興味もなかった。興味を持たれる議会にして欲しい。自由に討論し、理解を深めていけば来る人も増える。1回、1年でやめることなく継続して欲しい。

答 渡辺由紀雄議員 他の議会も回を重ねていくうち、増えてきている。傍聴も少ないが、白沢時代、日曜議会を開催したが変わらなかったそうである。開催時期、テーマ、場所、暗中模索の状態である。初めということでご理解願いたい。

◇菅野議員

議会だよりのあり方について、若い人に見て貰える紙面づくりに携わっている。文字を大きく、絵を多く、見やすくなる様工夫している。皆様のご意見をお聞きしたい。

問（市民） 年4回、合併して8年。議会だよりは見ている。

答 菅野議員 若い方に受けるよう絵を多くしている。高齢者目線も考えている。どのようにしたら良いのか検討している。

問（市民） ホームページにも議会だよりは載っているのか。ホームページのアドレスはあるか。

答 菅野議員 ホームページにも載っている。アドレスは22ページの下にある。

問（市民） 最後まで見てこないと最後のページにあるので見ないのでは。一番先に見やすい場所に載せるべき。

答 菅野議員 現在、パソコン、スマートフォンが普及されており、その人達にホームページを見て貰うため検討したい。

◇菅野議員

その他、市や議会についてなんでも結構なのでご意見をお願いしたい。

問（市民） 今までのところ言い忘れたことは無いと思う。議会と意見交換会をして何をどうするのかわからない。

答 菅野議員 意見交換会の中で、市民の皆様の意見を聞き、活性化委員会に持ち帰り検討し、市の活性化を図り、市の発展につながれば良いと思う。

答 渡辺由紀雄議員 次からはテーマを絞っての意見交換会にしたい。今回はご理解いただきたい。今後は除染等、身近な話が出てくると思う。これからは本格的な意見交換会にしたい。

問（市民） 聞く方も答える方も良くわかっていないのではないか。要点がわかっていない。質問をどこまで、どういうふうに変換して良いのかわからない。

答 渡辺由紀雄議員 今後はざっくばらんな懇談会のようになっていくと思う。活性化検討委員会で再度協議したい。

問（市民） 予算はいつ頃から話に出るのか。

答 渡辺由紀雄議員 予算は3月議会で決まる。11月頃から始まり、3月に決まる。

問（市民） そういった時期で検討しては。予算の内容についても話を聞いてみたい人もいると思う。

答 渡辺由紀雄議員 参考にさせていただく。

◇川名順子議員

いただいた意見を精査し、検討したい。これから市政懇談会が開催される。またご参会いただきたいと思う。

【午後7時40分閉会】